



2018年 9月21号

ふるさと

グループホームあじさい園

トクミリア「ン」

先日、今どきの就職事情を知る機会があり「企業が学生に求めるものは8割がコミュニケーション能力であること」を知りました。昔から日常生活においてあたり前になされてきたことですが、現代人は苦手になってきたのでしょうか。それとも以前から人間にとってむずかしいことなのでしょう。今一度コミュニケーションについて整理し、できれば能力アップにつなげたいと思います。

人（相手）は自分のことをわかってくれる人や理解してくれる人に対して好感や信頼をよせるため、人（相手）にまず興味関心を強めに持ちましょう。そして人の奥深くにある真意や本当の気持ちを上手にくみとり自分が同じ状況ならどう思うのかを想像して、相手の気持ちを思んばかり言葉かけられるように。

又、人は自分と似た人に対して好意や親近感、安心感を持つため相手に合わせ共通点を見つけて一体感を作るように工夫します。聞き上手は話し上手、話を聞くことに集中し、あいづちやうなづきによりしっかりと最後まで相手の話しを聞きます。

そもそもコミュニケーション能力とは、人を理解し人に自分を理解してもらう能力のこと。社会の中で人と関わり、お互いがより生きやすくなり、あらゆる活動をスムーズにするために欠かせない能力のことです。伝える能力と受け取る能力の2つから成り立っています。

第一印象を良くすることも大事なコミュニケーション能力で、「第一印象は2分で決まって、後は変わらない」とも言われます。第一印象は、視覚55%聴覚38%言語7%で決まる、ということをご存知の方も多いと思います。視覚情報はもっとも大切で、笑顔で挨拶をいたしました。挨拶では「おはようございます」と言っているから、ペコリと頭を下げる（語先後礼）のがよいとのこと。聴覚については話し言葉のスピードはゆっくり、トクミリアンソングの「ン」の音程がこちよいのだそうです。また、質問をする際の相手との距離も大切です。「具体的に」とはどなたのことですか「もっと詳しく教えてください」「他にもありますか」などの質問です。盛り上がる話題はやはりあそびで経験したり、おもしろかった体験などでしょうか。

正直、あらためてむずかしいと思ったコミュニケーションですが、子供たちや若い世代を育てる意味でも、コミュニケーション能力アップをめざしてもっと楽しく語りましょう。まずは笑顔から、そしてトクミリアンソングで「こころは」。

昼食会（お好み焼き）8月11日

毎月恒例の昼食会！今回は毎回大好評の「お好み焼き」でした。キャベツを切り卵を割って生地を混ぜて頂きました。焼いたお好み焼きも上手に裏返しされ、沢山用意した具材もアツと言う間に鍋の底が見えてしまいました。



奈良・采女祭り

9月の行事予定

- 7日（金）お誕生日会
- 10日（月）買い物
- 15日（土）敬老会
- 23日（日）昼食会

※塩田医師の定期往診もあります。

あじさい園のホームページもご覧ください。

お誕生日会8月17日

中田アツエ様（96歳）大正11年生のお誕生日を皆でお祝いしました。

中田様も少し恥ずかしそうにハッピーバースデーの歌に囲まれながら記念写真を撮りました。

おいしそうなケーキとコーヒーで

職員共に楽しい歓談の時間を過ごしました。



お楽しみ会8月23日

今月のお楽しみ会は夏の風物詩・「かき氷」と「スイカ割り」を開催しました。かき氷のシロップはイチゴとみぞれから、トッピングは練乳・あんこ・フルーツから選んで頂き、お一人ずつお好みのかき氷を作りました。ビーチボールをスイカに見立てたゲームで盛り上がり、「行けた～」「ああ失敗した」など本当に賑やかな会となりました。

